

第 4 章 調査票

第4章 調査票

消費生活に関する市民意識・実態調査へのご協力をお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、市民の消費生活の安定と向上を図ることを目的として平成24年度（2012年度）に消費生活基本計画を策定し、さまざまな取り組みを進めております。このたび、市民の皆様の消費生活についての意識や実態等を把握し、今日の消費者を取り巻く状況の変化に対応した施策に反映させるための基礎調査として「消費生活に関する市民意識・実態調査」を実施します。

本調査は、市内に在住する18歳以上の方3,000人を無作為に選ばせていただき、無記名で回答していただくものです。調査結果は統計的な処理をしますので、回答された方が特定されることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年（2022年）7月

八王子市長

石森孝志

<ご記入にあたってのお願い>

- ◆ 必ずあて名のご本人がご回答ください。
- ◆ 調査票・返信用封筒に氏名・住所を記入していただく必要はありません。
- ◆ この調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函してください。切手を貼る必要はありません。
- ◆ 回答は、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。
- ◆ 質問によって、○をつける数を（○は1つ）（○はいくつでも）などと指定してありますので、それに合わせてください。
- ◆ ご自分の意見に近い選択肢がない場合は「その他（ ）」の選択肢の番号を○で囲み、（ ）の中にその内容を具体的にご記入ください。
- ◆ 一部の方だけに回答していただく質問もあります。その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

◎ 回答は、令和4年（2022年）8月11日（木）までに投函してください。

◎ 本調査で、市の職員や調査員が訪問や電話をすることはありません。

「お問い合わせ」 八王子市 市民部 消費生活センター
〒192-0082 八王子市東町5-6 クリエイトホール地下1階
電話 042 (631) 5456 Fax 042 (643) 0025

あなたのみちを、
あるけるまち。
八王子

＜あなたご自身のことについて＞

F 1 あなたの年齢は、おいくつですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18～19 歳 | 4 40～49 歳 | 7 65～69 歳 |
| 2 20～29 歳 | 5 50～59 歳 | 8 70～74 歳 |
| 3 30～39 歳 | 6 60～64 歳 | 9 75 歳以上 |

F 2 あなたの性別をお聞かせください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 女性 | 2 男性 | 3 答えたくない |
|------|------|----------|

F 3 同居されているご家族の構成は、次のうちどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 ひとり暮らし | 4 二世帯世帯（あなたの世代と子ども） |
| 2 パートナーとふたり暮らし | 5 三世帯世帯 |
| 3 二世帯世帯（あなたの世代と親） | 6 その他（ ） |

F 4 あなたの現在の就業・就学の状況を次の中から選んでください。なお、兼業の方は主として従事している職業を選んでください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1 会社員、公務員、団体職員 | 5 高校生 |
| 2 パート、アルバイト、非常勤、嘱託員、派遣社員など | 6 専業主婦、主夫 |
| 3 自営業、自由業 | 7 その他（ ） |
| 4 大学生（専門学校等を含む） | 8 年金受給 |
| | 9 無職 |

F 5 インターネットを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 よく利用している（毎日） | 3 あまり利用していない（月に1回程度） |
| 2 ときどき利用している（週に2、3回） | 4 利用していない |

→ (F 5で「1 よく利用している（毎日）」「2 ときどき利用している（週に2、3回）」とお答えの方へ)

F 5-1 どのような目的でインターネットを利用していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|------------|
| 1 情報収集（検索、閲覧） | 7 チケット予約 |
| 2 電子メールのやりとり | 8 動画視聴 |
| 3 SNS（ライン、ツイッター、フェイスブック、インスタグラム）などの情報発信サービス | 9 オンライン学習 |
| 4 オンラインゲーム | 10 テレワーク |
| 5 商品・サービスの購入、取引 | 11 投資、資産運用 |
| 6 会議やミーティング参加 | 12 その他（ ） |

<消費生活に関する関心・行動について>

問1 八王子市消費生活センターを知っていますか。(○は1つ)

- 1 場所も、業務内容も知っている
- 2 場所は知っているが、業務内容は知らない
- 3 場所は知らないが、業務内容は知っている
- 4 場所も、業務内容も知らない

問2 次にあげる項目について関心がありますか。(ア)～(コ)の各項目それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない
回答例	1	2	3	4	5
(ア) 食品の安全性(食品による事故、食品添加物、偽装表示等)	1	2	3	4	5
(イ) 製品事故(製品の欠陥による事故、製品のリコール等)	1	2	3	4	5
(ウ) 悪質商法(強引な電話勧誘、訪問販売等)	1	2	3	4	5
(エ) 詐欺(架空・不当請求、振り込め詐欺等)	1	2	3	4	5
(オ) 金融(投資・保険・預金・融資等)	1	2	3	4	5
(カ) 多重債務(借金、ローン等)	1	2	3	4	5
(キ) 電子商取引(インターネットでの契約及び決済等)	1	2	3	4	5
(ク) 環境に配慮した商品の選択、持続可能な社会づくりについて	1	2	3	4	5
(ケ) 消費者教育・啓発活動について	1	2	3	4	5
(コ) 消費者を取り巻く問題に取り組む市民団体等の活動について	1	2	3	4	5

問3 商品やサービスを選ぶ際に意識することを選んでください。(ア)～(コ)の各項目それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	意識する	意識する どちらかといえば	どちらともいえない	あまり意識しない	意識しない
(ア) 価格	1	2	3	4	5
(イ) 品質・機能・安全性	1	2	3	4	5
(ウ) 特典の有無(ポイントや景品等)	1	2	3	4	5
(エ) 苦情や要望への対応(アフターサービスを含む)	1	2	3	4	5
(オ) 購入(利用)時の説明や対応などの接客態度	1	2	3	4	5
(カ) 取引の条件(契約書、規約など)	1	2	3	4	5
(キ) ブランドイメージ	1	2	3	4	5
(ク) 商品やサービスが環境や社会へ及ぼす影響	1	2	3	4	5
(ケ) 事業者の経営方針や理念、社会貢献活動	1	2	3	4	5
(コ) 広告・表示	1	2	3	4	5

問4 商品・サービスの料金を支払うのに、現金(紙幣・硬貨)を使用せずに支払う「キャッシュレス決済」を利用していますか。(○は1つ)

1 利用している

2 利用していない

▶ (問4で「1 利用している」とお答えの方へ)

問4-1 利用しているキャッシュレス決済の手段は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 クレジットカード(UC、Master、VISA 等)
- 2 カード型の電子マネー(Suica、PASMO、WAON、nanaco、楽天Edy 等)
- 3 バーコード、QRコード決済(PayPay、LINE Pay、Apple Pay、Google Pay 等)
- 4 デビットカード
- 5 プリペイドカード
- 6 暗号資産(ビットコイン 等)
- 7 その他 ()

問5 キャッシュレス決済について不便に感じていたり、懸念したりしていることはありますか。
(○はいくつでも)

- 1 個人情報の流出や不正使用等の被害が発生するおそれがある
- 2 カード等の紛失・盗難のおそれがある
- 3 お金を使っている感覚がなく、使いすぎてしまうおそれがある
- 4 自身の購入・決済履歴等の個人情報が事業者等に取得・利用されること
- 5 決済手段・サービスによって利用できる店舗が異なり、利用可能な範囲がわかりにくい
- 6 決済手段・サービスが乱立しており、自分に最適なものがわかりにくい
- 7 災害等の非常時に決済ができない場合がある
- 8 決済手段・サービスによっては、手数料や会費等がかかるものもある
- 9 キャッシュレス決済を利用できる店舗や施設が少ない
- 10 支払時に暗証番号の入力など、手間や時間がかかる
- 11 そもそもキャッシュレス決済の使い方がわからない
- 12 その他 ()
- 13 特にない

問6 エシカル消費※を知っていますか。(○は1つ)

※エシカル消費とは・・・人や社会、環境に配慮して作られたものを購入・消費すること（オーガニック、エコロジー、フェアトレードなどの製品を購入したり、消費すること）

- 1 知っている（意味も理解している）
- 2 言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らない
- 3 知らない ⇒問7へ

→ (問6で「1 知っている」「2 言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らない」とお答えの方へ)

問6-1 エシカル消費をどこで（何で）知りましたか。(○はいくつでも)

- 1 マスメディア（テレビ、ラジオ、新聞など）
- 2 インターネットやSNS
- 3 広報はちおうじ特集号（消費生活特集号）
- 4 勤め先、学校等
- 5 友人、知人
- 6 講演会や講座、消費生活フェスティバルなどのイベント
- 7 その他 ()

▶ (問6で「1 知っている」「2 言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らない」とお答えの方へ)

問6-2 どのようなエシカル消費を知っていますか。(○はいくつでも)

- 1 リサイクル製品の購入や使用
- 2 食品ロスを減らす
- 3 地産地消
- 4 エコマーク付き商品の購入
- 5 フェアトレード商品の購入
- 6 被災地支援商品の購入
- 7 障害者支援商品の購入
- 8 寄付付き商品の購入
- 9 グリーン購入
- 10 自然環境の保全に関する認証ラベルのある商品の購入
- 11 その他 ()

問7 日常生活で心掛けていること、やっていることがありますか。(○はいくつでも)

- 1 買い物の際にマイバッグを持参する
- 2 外出の際にマイボトルを持参する
- 3 地元の商品を購入するよう心掛ける(地産地消)
- 4 必要なものを必要な時に必要な分だけ購入する
- 5 食べ残しを減らす
- 6 3R(リユース=再利用・リデュース=ごみを出さない工夫・リサイクル=再資源化)を心掛ける
- 7 省エネや節電につながる行動を実践する
- 8 被災地の産品を購入する(被災地支援)
- 9 フェアトレード※商品を購入する
- 10 福祉施設で作られた製品を購入する(障害者の自立支援)
- 11 寄付付き商品を購入する
- 12 エシカル消費に関連する認証ラベル・エコマークのついた商品を購入する
- 13 その他 ()
- 14 特になし

※フェアトレードとは・・・「公正・公平な貿易」のことで、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立をめざす「貿易のしくみ」をいいます。

問8 エスディジーズ「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つ)

1 ある

2 ない

問9 SDGsは、誰一人取り残さない持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の17の目標です。
SDGsの17の目標のうち、次のどの目標に関心がありますか。(○はいくつでも)

1 貧困	目標1 【貧困】 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる	1 貧困をなくそう 
2 飢餓	目標2 【飢餓(きが)】 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する	2 飢餓をゼロに 
3 保健	目標3 【保健】 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	3 すべての人に健康と福祉を 
4 教育	目標4 【教育】 すべての人に包摂的(ほうせつてき)かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	4 質の高い教育をみんなに 
5 ジェンダー	目標5 【ジェンダー】 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児が自信を持ち、能力が発揮できるように図る	5 ジェンダー平等を実現しよう 
6 水・衛生	目標6 【水・衛生】 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	6 安全な水とトイレを世界中に 
7 エネルギー	目標7 【エネルギー】 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 
8 経済成長と雇用	目標8 【経済成長と雇用】 包摂的(ほうせつてき)かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する	8 働きがいも経済成長も 
9 インフラ、産業化、イノベーション	目標9 【インフラ、産業化、イノベーション】 強靱(きょうじん)なインフラ構築、包摂的(ほうせつてき)かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 

10 不平等	目標 10 【不平等】 国内及び各国家間の不平等を是正する	10 人や国の不平等をなくそう 
11 持続可能な都市	目標 11 【持続可能な都市】 包摂的(ほうせつてき)で安全かつ強靱(きょうじん)で持続可能な都市及び人間居住を実現する	11 住み続けられるまちづくりを 
12 持続可能な消費と生産	目標 12 【持続可能な消費と生産】 持続可能な消費生産形態を確保する	12 つくる責任 つかう責任 
13 気候変動	目標 13 【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	13 気候変動に具体的な対策を 
14 海洋資源	目標 14 【海洋資源】 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	14 海の豊かさを守ろう 
15 陸上資源	目標 15 【陸上資源】 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	15 陸の豊かさも守ろう 
16 平和	目標 16 【平和】 持続可能な開発のための平和で包摂的(ほうせつてき)な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的(ほうせつてき)な制度を構築する	16 平和と公正をすべての人に 
17 実施手段	目標 17 【実施手段】 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する	17 パートナリシップで目標を達成しよう 

(外務省パンフレット「持続可能な開発目標(SDGs)と日本の取組」より一部引用)

【参考】

八王子市では、基本計画「八王子ビジョン2022」に掲げた6つの都市像を実現するための49の施策とSDGsの17の目標とを連動させ、SDGsの達成に取り組んでいます。

八王子ビジョン×SDGs



<商品・サービスに関する消費生活トラブルについて>

問10 直近1年間の消費生活トラブルの経験はありますか。(○は1つ)

- 1 ある(インターネットを利用して)
- 2 ある(インターネット以外)
- 3 ある(インターネット利用とインターネット以外の両方とも)
- 4 ない ⇒問11へ

→ 問10-1~10-3へ

→ (問10で「1」~「3」(消費生活トラブルの経験がある)とお答えの方へ)

問10-1 どのような内容でしたか。(○はいくつでも)

- 1 商品やサービスの内容(実際の商品やサービスが表示や広告と違ったなど)
- 2 商品やサービスの価格(「特別価格」や「期間限定」が違っていたなど)
- 3 商品やサービスの内容や価格以外の契約に関して(取引条件等を理由なく一方的に変えられたなど)
- 4 商品やサービスの販売方法(執拗な勧誘、うその説明、脅される、契約を急かされるなど)
- 5 事後の対応や苦情への対応に関して(納得のいく説明がない、苦情に対する誠実な対応がないなど)
- 6 架空・不当請求(身に覚えのない請求、不当な料金請求など)
- 7 個人情報の取り扱いに関して
- 8 食品の安全性(賞味期限切れ、産地・原材料の偽装、異物混入など)
- 9 商品やサービスの安全性(商品やサービスが原因で、損害を受けたりケガや病気になったなど)
- 10 解約・中途解約(高額な解約料を請求されたなど)
- 11 その他 ()

→ (問10で「1」~「3」(消費生活トラブルの経験がある)とお答えの方へ)

問10-2 原因となった商品・サービスの販売形態はどのようなものですか。
(○はいくつでも)

- 1 カタログ、テレビ、インターネット等で購入した(通信販売)
- 2 店舗販売
- 3 自宅等に事業者から勧誘電話がかかってきた(電話勧誘販売)
- 4 自宅等に訪れてきた事業者から商品を購入した(訪問販売)
- 5 路上で声をかけられて、店舗等に連れて行かれた(キャッチセールス)
- 6 販売目的を告げられず電話やSNSで店舗や喫茶店等に呼び出された
(アポイントメントセールス)
- 7 友人・知人から、誰かを紹介すれば儲かる仕組みだと言われ、商品の購入等を勧められた
(マルチ・マルチまがい商法)
- 8 訪問してきた事業者に自宅等にあるモノを買い取られた(訪問購入)
- 9 その他 ()
- 10 わからない

▶ (問10で「1」～「3」(消費生活トラブルの経験がある)とお答えの方へ)

問10-3 その際にどこかへ(誰かへ)相談しましたか。(○は1つ)

1 相談した

2 相談しなかった

▶ (問10-3で「1 相談した」とお答えの方へ)

問10-4 どこへ(誰へ)相談などをしましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 購入店舗、利用店舗、勧誘員、営業担当者等 | 7 弁護士 |
| 2 メーカー(製造者、販売者、輸入者等) | 8 警察 |
| 3 サービスセンターやカスタマーサービス | 9 家族、友人、知人 |
| 4 八王子市消費生活センター | 10 高齢者あんしん相談センター |
| 5 東京都消費生活総合センター | 11 若者総合相談センター |
| 6 国民生活センター | 12 その他() |

(問10-3で「2 相談しなかった」とお答えの方へ)

▶ 問10-5 どこにも相談しなかったのはなぜですか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1 どこに相談したらいいか、わからなかった |
| 2 気まずい思いをしたり、もめごとになったりすることが心配だった |
| 3 被害が小さかった |
| 4 相談しても、うまい解決策があるとは思わなかった |
| 5 自分にも責任があると思った |
| 6 時間的余裕が無かった |
| 7 面倒だった |
| 8 私的なことなので、相談したりすることではないと思った |
| 9 その他() |
| 10 特に理由はない |

問11 トラブルにあわないために重要なことはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 消費者自身が知識を身につけてトラブルにあわないように注意する |
| 2 国、都や市などの自治体が消費生活上のトラブルに関する情報を提供する |
| 3 事業者が、商品・サービスの品質や契約内容などについて、わかりやすく説明(表示)する |
| 4 事業者が、商品・サービスの表示や広告、勧誘についてのルールを守る |
| 5 学校での消費者教育を強化する |
| 6 事業者が、従業員向けの消費者教育を強化する |
| 7 地域(町会・自治会、シニアクラブ、PTAなど)の日常的な交流により見守る |
| 8 その他() |

<消費者教育と消費生活情報（啓発）について>

問12 消費生活に関して、ほしいと感じる情報はどのようなことですか。（○はいくつでも）

- 1 消費生活に関する法律や制度など
- 2 商品・サービスの安全性や商品等のリコールについて
- 3 消費者問題に関する相談窓口
- 4 消費者問題への本市の取り組み
- 5 悪質商法などの手口と消費者被害・トラブルへの対処方法
- 6 消費者問題の講座や被害防止キャンペーンなどのイベント情報
- 7 消費者団体の活動
- 8 消費生活に役立つ衣食住などの基礎知識
- 9 環境や社会や人にやさしい暮らし方
- 10 家計管理などのライフプランに関する情報
- 11 消費生活に関する行政の施策や取り組み
- 12 その他（ ）
- 13 特にない

問13 さまざまな消費生活に関する情報であなたが利用しやすいものはどれですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| 1 都や市の広報紙 | 7 SNS（ライン、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなど） |
| 2 新聞・雑誌の記事（フリーペーパーを含む） | 8 メール配信 |
| 3 自治会の掲示板や回覧板 | 9 インターネット動画 |
| 4 都や市のホームページ | 10 講座（出前講座を含む）や講演会など |
| 5 ポスター、パンフレットやチラシ | 11 その他（ ） |
| 6 都や市のテレビ・ラジオ番組 | 12 特にない |

問14 これまで消費者教育（啓発を含む）を受けたことがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 はい | 2 いいえ | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問15 消費者教育を行う場として重要だと思う場はどこだと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1 小中学校、高等学校 | 5 職場 |
| 2 家庭 | 6 大学、専門学校 |
| 3 消費生活センターなど公的機関 | 7 その他（ ） |
| 4 地域（町会・自治会、シニアクラブ、PTAなど） | 8 特に消費者教育は必要ない |
| | 9 わからない |

問16 消費生活のどのような内容の講座に参加したいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 悪質商法の手口とその対処法に関する講座
- 2 インターネットやスマートフォン利用時の注意点などの講座
- 3 食品表示の見方など食に関する講座
- 4 家計管理などライフプランに関する講座
- 5 契約の基礎知識に関する講座
- 6 環境に配慮した商品の選択など持続可能な社会づくりに関する講座
- 7 キャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネーなど）の利用に関する講座
- 8 地域で消費者教育の講師となるための講座
- 9 その他（ ）
- 10 特にない（興味がない）

問17 令和4年（2022年）4月から成年年齢が20歳から18歳に引下げられたことを知っていますか。
(○は1つ)

- 1 引下げられたことを知っており、その内容もよく理解している
- 2 引下げられたことを知っており、その内容を多少は理解している
- 3 引下げられたことは知っているが、内容は知らない
- 4 引下げられたことを知らない

問18 成年年齢の引下げにより、18歳になると親の同意がなくても契約を結ぶことが法律上認められることから、契約する場合は慎重になることが必要です。未成年であることを理由に契約を取り消せること（未成年者契約の取消し権）も、18歳未満になることを知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らなかった

<今後の消費生活問題への取り組みについて>

問19 新成年が消費者トラブルに巻き込まれることを防ぐために、必要だと思うことを選んでください。(○はいくつでも)

- 1 注意すべきことの情報提供の強化
- 2 マスコミでトラブル事例を取り上げる
- 3 相談できる窓口を教える
- 4 家庭などで新成年に対する教育の機会を増やす
- 5 弁護士など専門家からの情報発信
- 6 その他（ ）
- 7 特にない

問20 本市は、消費生活の安定や向上に向けた取り組みが進んでいると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 感じる | 4 あまり感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 感じない |
| 3 どちらともいえない | |

問21 今後消費生活問題に対する市に望む取り組みはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1 消費者被害の実態や対処方法、相談窓口の連絡先など情報提供を充実する | |
| 2 消費者の自立を促す消費者教育（講座などを含む）の機会を拡充する | |
| 3 商品・サービスの事故などのリコール情報の提供を充実する | |
| 4 持続可能な社会の実現に向けた消費者教育の機会を拡充する | |
| 5 メール・SNSによる相談の実施 | |
| 6 その他（ | ） |
| 7 特にない | |

○このほか、消費生活の安定及び向上に向けて、ご意見等がございましたら自由にお書きください。

○質問はこれで終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

○ご記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、8月11日（木）までに切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。お名前を書く必要はありません。

八王子市消費生活センター



契約は慎重に。困った時はお早めにご相談ください！

契約トラブルなどの消費生活に関する相談を専門の相談員がお受けするほか、弁護士による無料法律相談もご案内しています。

相談専用電話：☎042-631-5455

月曜日～土曜日（祝・休日、年末年始を除く）
午前9時～午後4時30分

*年末年始を除く祝・休日については「消費者ホットライン」☎ 188でご相談（午前10時～午後4時）を受け付けています。

*相談は無料、秘密は守られます。
*クリエイイトホール休館日は電話相談のみとなります。
*お越しの際は、事前に電話連絡をお願いします。

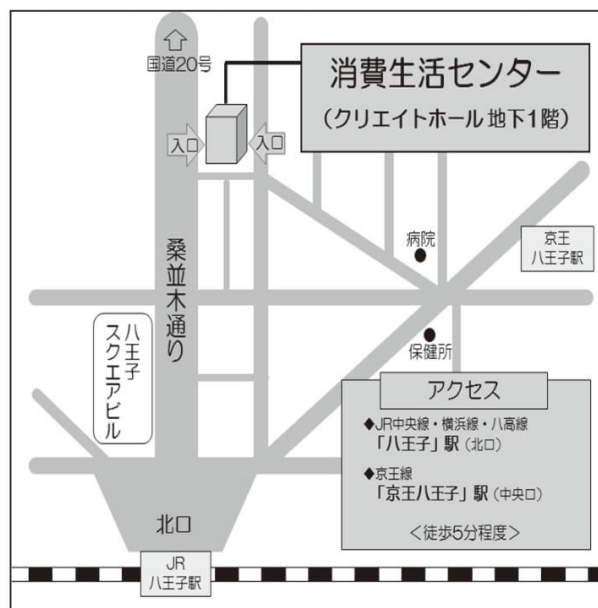
〒192-0082 八王子市東町5-6
クリエイイトホール地下1階

電話：042-631-5456（事務）
FAX：042-643-0025

八王子市
消費生活センター
ホームページ



国民生活センター
ホームページ



消費者庁「若者ナビ！」



LINE友だち登録はこちらから！



消費者庁
消費者ホットライン188
イメージキャラクター イヤヤン

